

2022年度 学生大会

決議案集

日時:2022年6月29日(水)

開場 16:20

開始 16:40

場所:D101号館

備考:議場閉鎖中はいかなる理由でも入退場できません。
あらかじめご承知おきください。

第72代 東京経済大学学生会執行部

— 目次 —

・まえがき	P2
・学生会長挨拶	P3
・審議事項1 「2023年度 代理徴収費みなし減額に関して」	P4
・審議事項2 「学生会執行部 規約改正に関して」	P5
・報告 2022年度 学内アンケート 結果	P6
・第73代役職者及び役員選挙 候補者一覧	P14
・第73代役職者及び役員選挙 候補者抱負	P15
・あとがき	P17

別冊：会計報告集

まえがき

はじめに、現在学生の意見を反映するための組織や機会を持たない大学が存在しています。しかし、東京経済大学(以下、「本学」という。)の学生は以下に記す学生大会を通して、学生の意見を大学に伝えることができます。皆さん一人一人が「より良い東京経済大学」について考え、意見を出していくことが重要です。

学生会執行部(以下、「執行部」という。)が毎年6月開催している学生大会は全学生の最高意思決定の場です。学生大会は役員選挙、予算・決算報告、審議事項、現状報告、で構成されます。「審議事項」は本学の学生である皆さんから募った意見を元に作成され、学生大会で可決されることにより、全学生の総意として認められます。併せて前年度以前の決議事項の進捗や、日頃の活動について「現状報告」を行います。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの開催が続いておりましたが、本年度は2年ぶりとなる対面形式での開催となります。今後も必要に応じて学生大会のあり方を改善していき、より良い形で開催していく所存です。

学生会長挨拶

はじめに、2022年度の学生大会の開催にあたり、一言申し上げます。

皆様には日頃より学生会執行部の活動への深いご理解とご協力を賜わりまして、誠にありがとうございます。また本日はお忙しい中、学生大会にご参加いただきましたこと、併せて御礼申し上げます。

さて、私ども学生を取り巻く環境は、新型コロナウイルスの影響を受け、目まぐるしく変化し続けています。大学の授業はオンラインと対面の併用であるハイブリット型が定着し、不安定だった昨年とは一転して新しい大学生活の様式となりつつあります。しかし、今なお団体の運営や就職活動をはじめとする多くのことは混迷しており、学生の不安や悩みの種となっております。

このような中、執行部では、コロナ禍において学生同士が互いに情報交換を充分に行えるよう努めました。具体的には、コロナ禍で横のつながりが希薄であったため、その学年の学生が交流できるような機会を設けました。また、満足に実施できていなかった団体の新入生歓迎活動においても、対面形式で団体の説明会を行うことで、新入生と団体運営者双方の密な情報交換ができるよう調整をいたしました。

また、今年度は、昨年度休刊していた「総合教育科目紹介集 CS-Token」を発行し、さらに例年実施していた教科書リサイクルも再開することで、学生が充実した学生生活を送れるように活動いたしました。本大会においても、2年ぶりの対面形式での開催となり、学生の意見により耳を傾けることができると思います。

今後も、学生のために活動する使命を再確認しつつ、多くの学生が充実した学生生活を送れるよう、執行部としての役割を果たしていきます。そのために、役員一同一丸となり、アンケート等を通じて学生の声に真摯に向き合い、関係諸団体と協力して、積極的に取り組んでいく所存です。

結びにあたり、学生会員の皆様並びに関係諸団体の皆様の今後益々のご発展を心から祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

2022年6月29日
第72代 学生会執行部
学生会長 中澤 柚瑞香

【審議事項1】

2023年度 代理徴収費みなし減額に関して

【提起理由】

公認学生団体は、コロナ禍により従来どおりの活動ができなかったために増加した繰越金を解消するための1つの方法として、2023年度の会費を以下のように減額することを要求する。なお、減額はコロナ禍の期間とし、減額の幅を年度ごとに見直す可能性があること、収束により従来額に戻す予定があることを追記する。

【要求項目】

1. 以下の通り、各学生団体の会費を要求する。

団体名	2023年度会費 (依頼する代理徴収額)	2022年度会費 (参考)
学生会	200円	880円
新聞会	400円	1,000円
文化会	2,300円	3,300円
体育会	2,700円	3,520円
ゼミナール連合会	200円	800円
葵祭実行委員会	1,000円	1,200円
計	6,800円	10,700円

※学生会入会金100円は変更なしのため、上表には含まない。

以上

【審議事項2】

学生会執行部 規約改正に関して

【提案項目】

提案1: 東京経済大学学生会規約の改正に関して。

以下に掲げる3項目の改正。

1-1	第38条
1-2	第39条

また、改正後次の文章が第47条に追加される。
「2022年6月29日一部改正」

番号	条項	改正案	理由	現行規約
1-1	第38条	第34条に定める会計監査は次の通りとする。 (1) 公認会計士または税理士による監査 (2) 会計監査役である学生会員3名による監査	大学の方針により、今年度より会計監査を公認会計士、または税理士の方に依頼するため。	第34条に定める会計監査は次の通りとする。 (1) 会計監査役である学生会員3名による監査 (2) 公認会計士による監査
1-2	第39条	公認会計士または税理士及び学生会計監査役の任期は1年間とし、原則として、4月1日から翌年の3月31日迄とする。	第38条改正と同じく、大学の方針により、今年度より会計監査を公認会計士、または税理士の方に依頼するため。	学生会計監査役の任期は1年間とし、原則として4月2日から翌年の4月1日迄とする。公認会計士による会計監査役は任期を定めず、必要に応じて監査の依頼を行う。

以上

【報告】

2022年度 学内アンケート 結果

本アンケート結果は、今年度の5月から6月にかけてポータルで学生生活に関するアンケートを実施し、その結果を一部掲載したものである。

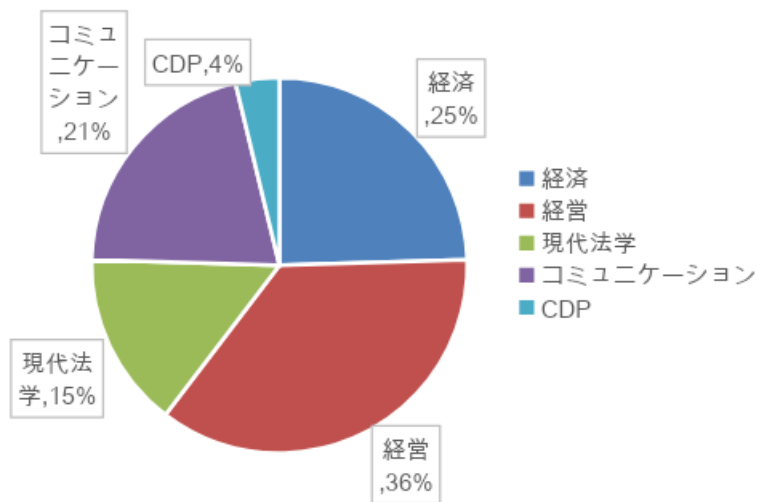
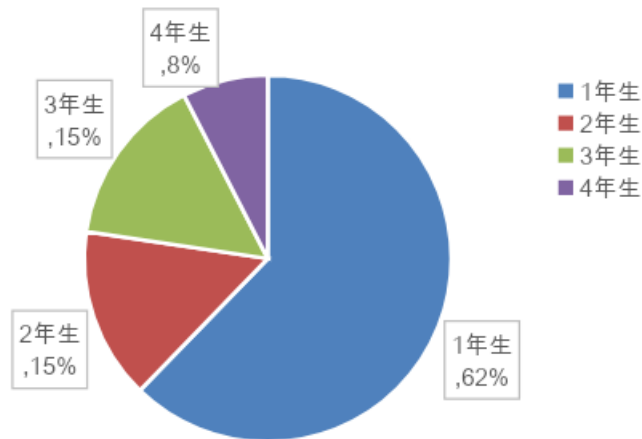
【アンケート詳細】

題目：2022年度 学生大会アンケート

アンケート期間：5月9日～6月15日

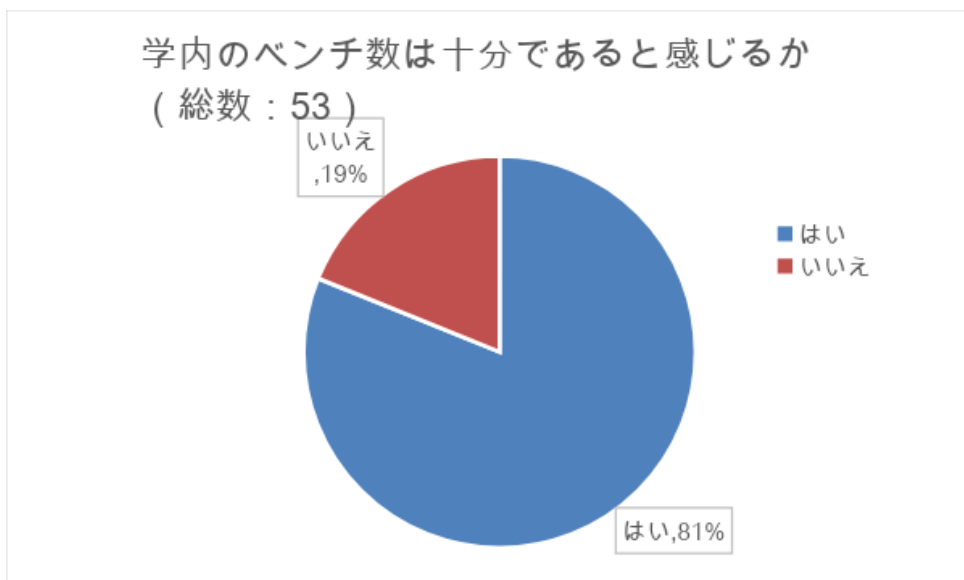
回答者総数：53人

アンケート回答者の属性割合（総数：53名）

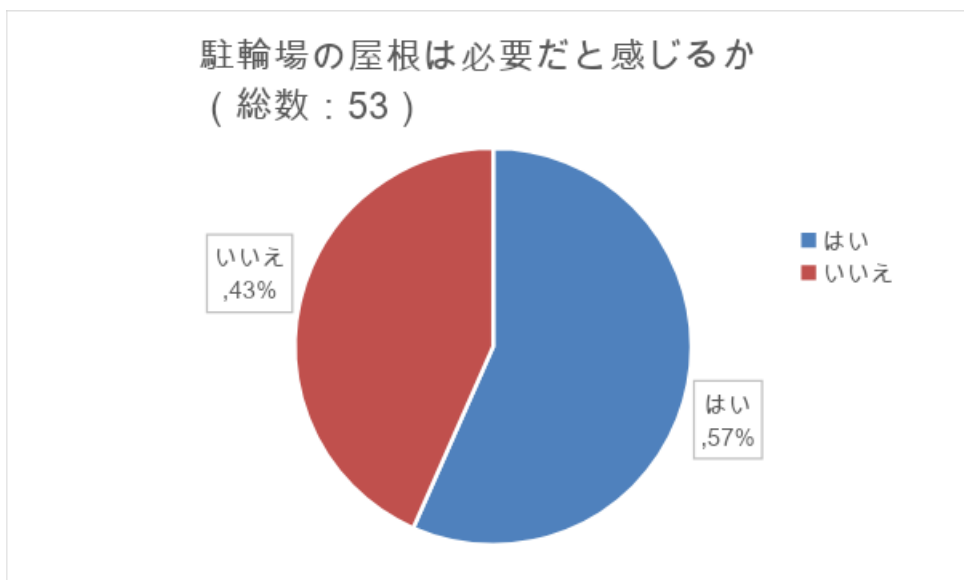


【学内の設備に関して】

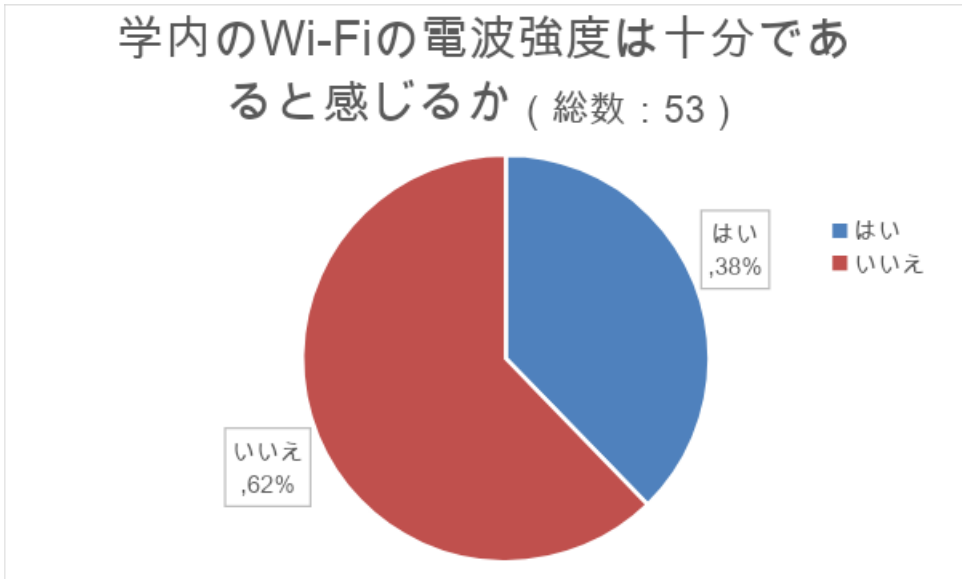
図1は、大学内に設置してあるベンチ数が十分であるかを表しているグラフである。81%の学生が十分であると感じており、昼休みや空きコマによく利用している姿を見かける。また、図2は、駐輪場の屋根が必要かどうかを表しているグラフである。半分以上の学生が必要であると感じている一方、半分の学生は必要ではないと感じており、駐輪場を利用しているかどうかの影響しているのではないかと推測される。学生会執行部としては、雨天の際の駐輪場利用を快適にするために屋根の設置を検討したい。また、図3は学内のWi-Fiの電波強度が十分であるかを表しているグラフである。オンラインで授業を受けたり、ファイルの送受信など何かとインターネットを使う機会が多い昨今、学内のWi-Fiをより安定させるべきだと感じた。



(図1)



(図2)



《学内の設備に関する意見》

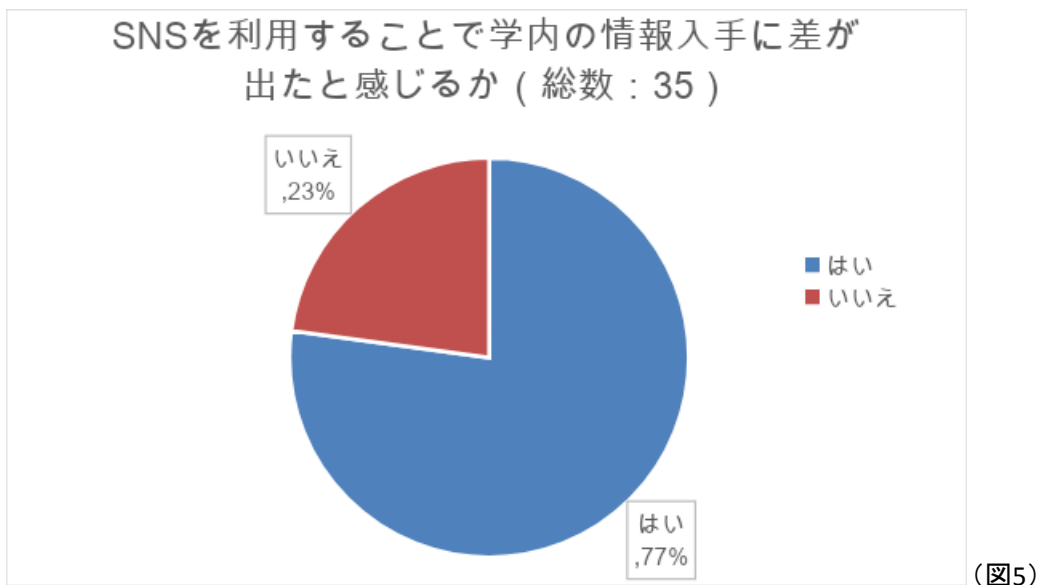
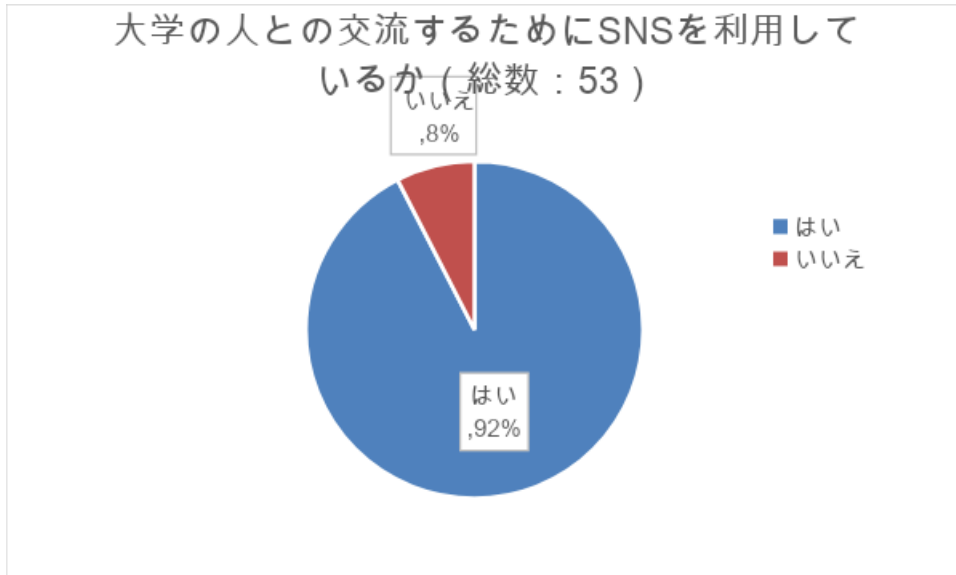
- ・ベンチ増やすと同時にベンチの仕切り外せ !! 排除アートだ !! 図書館の開館時間早めろ !! オンライン授業に間に合わない !!
- ・葵陵会館に浄水器を設置してほしい
- ・図書館のWi-Fiを強化してほしいです
- ・学内にも点字ブロック(階段付近までなど)があると良いかな、と思っております。
私の友人が目の障害持ちで、私もお手伝いさせていただくことがあります。その際に思った ことです。
- ・紙コップ付のウォーターサーバーを各所に設置してほしい。
- ・武蔵村山キャンパスのトイレの改修工事を行って欲しい
- ・学内施設、特に学生課(集会室等)や100周年記念館(各種練習施設等)が管轄している貸出可能施設について、メディア工房や図書館のように貸出状況がオンラインでリアルタイムに確認できるようにしてほしい。
- ・プリンターが図書館以外の場所にほとんどあらず、朝の図書館が開館していない時間帯の利用ができないので、出来ればもう少し他の場所にもプリンターの設置をしていただけるとありがたいです。
- ・現金以外で決済できる自販機を増やして欲しい
- ・六号館と五号館の渡り廊下にある壁を天井まで延長してほしい
- ・図書館の二階出口を、研究室用入り口を改装するなどの形でよいので五号館にも設置して欲しい
- ・講義中にエアコンをつけてほしい
- ・もっとお喋りできる室内の休憩スペースを増やして欲しい
- ・学食広くて欲しい

(アンケートから原文ママ)

【SNSの利用に関して】

図4からは、大学の人と交流するために約9割以上の学生がSNSを利用していることが読み取れる。また、図5では、図4で「はい」と答えた人に回答を求めた結果であるが、学内交流のためにSNSを利用

している人の8割弱がSNSの利用で学内の情報入手に差が出ていると感じている。同じく図6では、図4で「いいえ」と回答した人にアンケートを取った結果であるが、SNSの利用には個人差があるということが伝わる。さらに図7では、学生会執行部のTwitterの認知度が読み取れる。6割以上の方がTwitterを知らないということで、今後は上手に活用していきたい。学生会のTwitterに関する意見としては、「現在活動しているサークルの情報を共有してほしい」「学内施設の紹介をしてほしい」という意見が挙げられた。

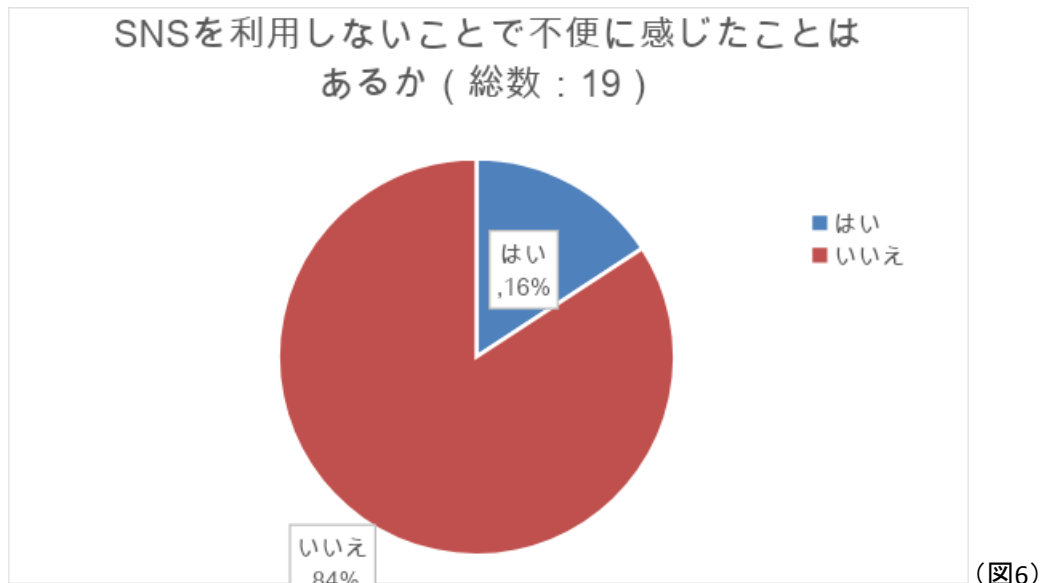


《理由》

- ・同じ授業を履修している学生と課題などの情報共有をすることができたから。
- ・サークルの体験会などの情報を聞くことが出来た。
- ・サークルの活動情報を入手することが出来た。
- ・ゼミの選考日やゼミの情報などを多く入手することができた点。
- ・履修登録の際、頼れる人がいたことが大変助かりました。
- ・履修などについて聞くことができた
- ・より詳細かつ具体的な情報などのやりとりはSNS上で行われることが多いと感じる
- ・サークルや部活動の情報、履修登録について
- ・授業の分からない所を友達に確認できた
- ・情報を得られた

- ・サークルの詳しい情報を知ることが出来た。
- ・履修登録の際にわからないことを友達に聞くことができた。
- ・他の人が気になってる科目が把握できたり、過去の試験の傾向を把握することができた
- ・履修登録の際に先輩にアドバイスをもらえた
- ・部活やサークルの情報を知れた。
- ・先輩に授業の雰囲気などを聞いた。
- ・課題を忘れずにできる。
- ・履修登録を確認できた。

(アンケートから原文ママ)

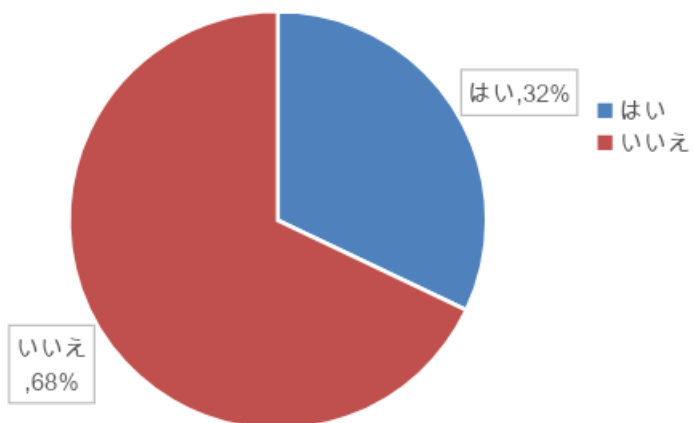


《理由》

- ・コロナの影響で学校内で友達を作ることができず、対面授業が始まった今、周りの学生はSNS を通じて出会った人と一緒にいるということを知り、SNSをやっておけばよかったと思った。
- ・サークルの情報が入手しづらかった
- ・サークルへの入部手段がSNSにしかない事が多かった
- ・サークルの情報があまりツイッターを利用していない人にとってはやや不便なくらい

(アンケートから原文ママ)

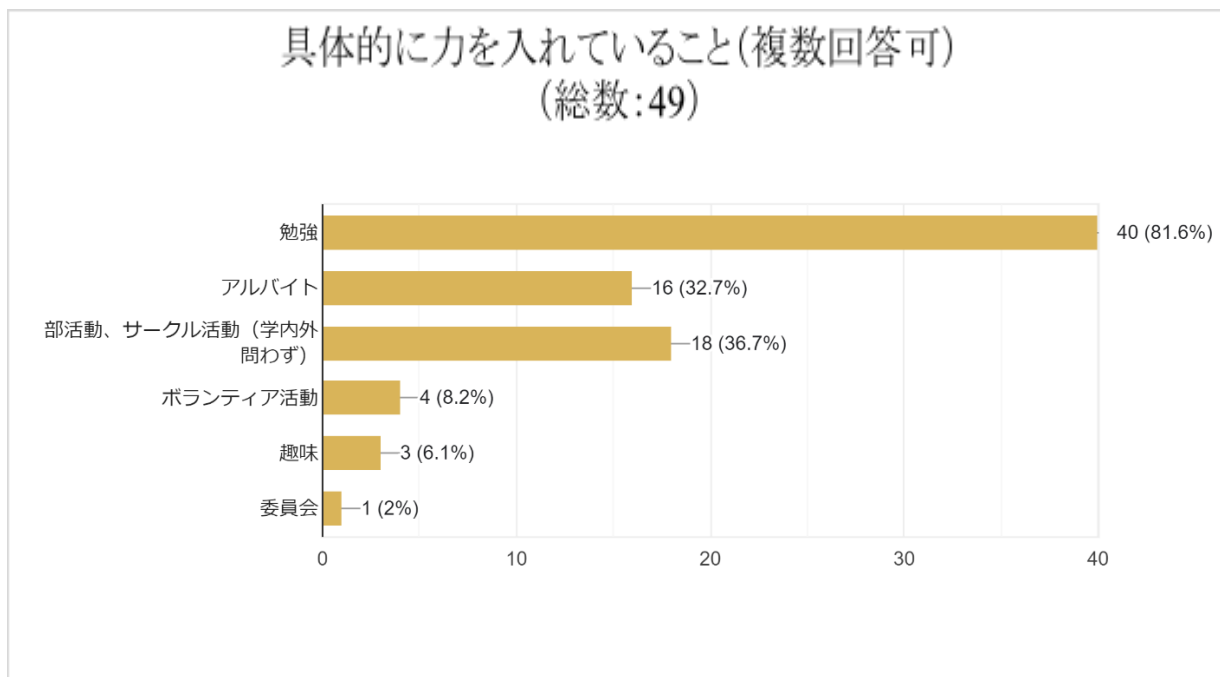
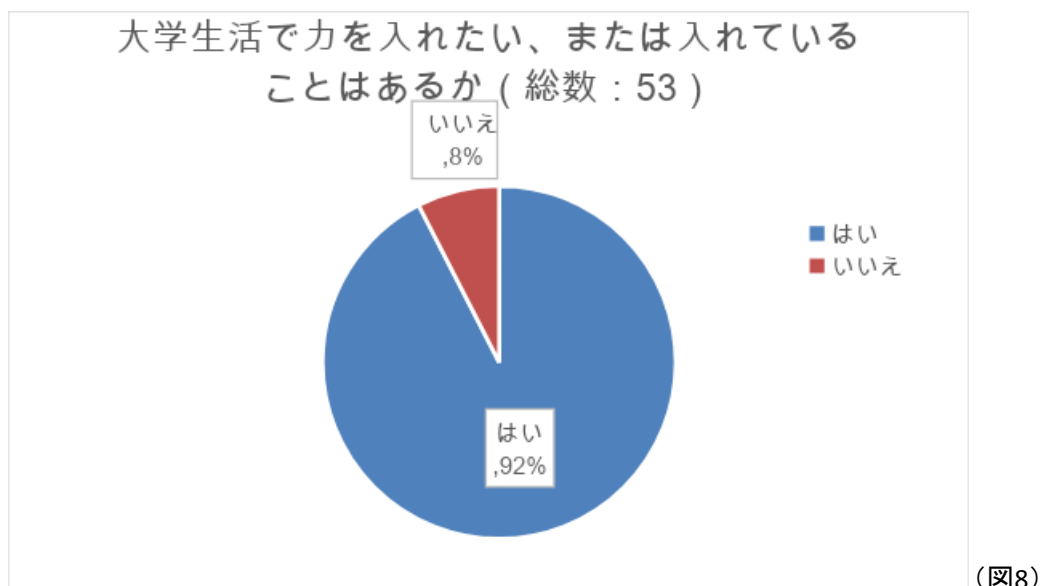
学生会執行部のSNSの認知度 (総数 : 53)



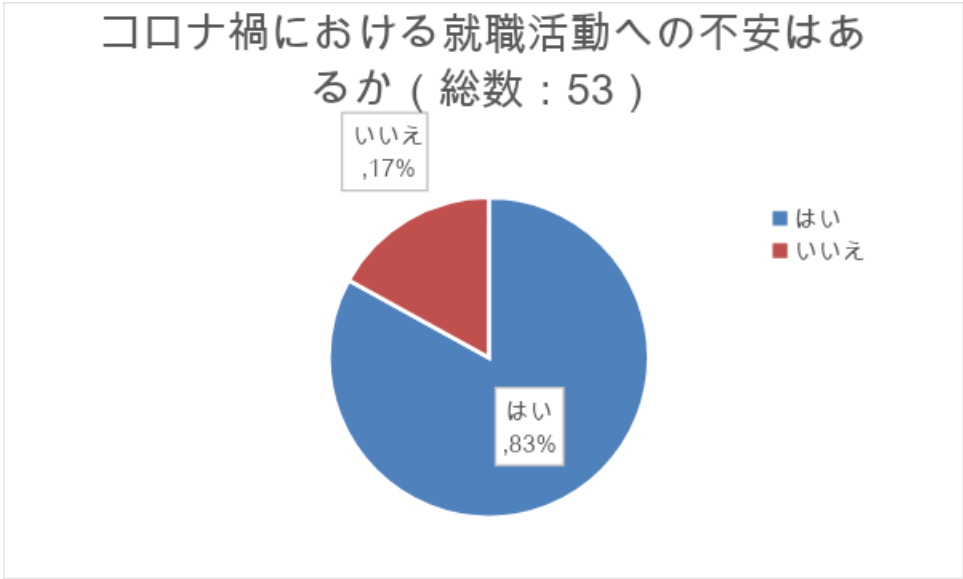
(図7)

【大学生活について】

図8では、大学生活で力を入れたい、入れていることがあるかというアンケートの結果を表している。結果は、92%の人が何かしら力を入れていることが分かった。具体的には、「勉強」と答えた学生が一番多く、次いで「アルバイト」「部活動、サークル活動」と答えた学生が多い。また、現在、力を入れていることがない学生に関しては、今後、アルバイトや勉強に取り組みたいと回答している学生が多くみられた。学生会執行部でも、学生の前向きに取り組む力を応援する取り組みを実施する必要性を再度確認することができた。また、図10では、コロナ禍における就職活動への不安があるかというアンケートの結果を表している。様々な制限がかかってしまうコロナ禍において、8割以上の学生が「不安に思っている」と回答している。大学でもオンライン就活セミナーなどが開催されているため、そういったものも上手に活用していく必要があると感じた。



(図9)



(図10)

以上

第73代役職者及び役員選挙

<第73代役員選挙概要>

現在活動を行っている第72代執行部は、2022年6月末日をもって任期満了となったため、新たな役職者及び執行委員を選出するため選挙を実施する。

選挙管理委員会では、被選挙人を募集したところ以下(表1)の立候補があった。いずれも定数内のため信任投票を行う。

1. 選挙される区分

<役職者>

会長1名、副会長若干名、書記2名、会計2名

<執行委員>

執行委員複数名

2. 立候補者一覧

役職名	学籍番号	立候補者氏名
会長	2011264	庄子 陽野
副会長	19e0268	板倉 大和
	2011047	佐藤 達哉
書記	21b0543	山内 大地
	22e0570	栗田 壮一郎
会計	21b0181	海藤 慎平
	22b0281	片岡 一斗
執行委員	22e0441	加藤 幸司
	22b0072	荻原 潤菜
	22b0376	菱木 愛生
	2211230	佐藤 貞寛

(表1)

【立候補者抱負文面】

※立候補届出用紙に記入された抱負文章を原文のまま記載。

<会長>

庄子 陽野(現代法学部3年)

第73代学生会執行部会長に立候補いたしました現代法学部現代法学科、庄子陽野です。今まで執行役員、会計を務めた経験を活かし、よりよい東京経済大学を作っていくよう努めます。よろしくお願いいたします。

<副会長>

板倉 大和(経済学部3年)

第73代学生会執行部副会長に立候補いたしました、経済学部経済学科、3年の板倉大和です。副会長として会長や会計長のサポートをしたいと思います。学生会執行部の運営がスムーズに進むように努めます。よろしくお願いいたします。

佐藤 達哉(現代法学部3年)

第73代学生会執行部副会長に立候補いたしました、現代法学部現代法学科の佐藤達哉です。これまで培ってきた経験を生かし、会長のサポートを通じて、皆さんの学生生活がより良いものとなるよう努めます。よろしくお願いいたします。

<書記>

山内 大地(経営学部2年)

今まで培ってきた経験を活かし、学校をよりよくできるように日々努めていきたいです。また、志の高い仲間とともに活動することでたくさんのことを学び、吸収して自分自身が成長できる機会にしたいです。

栗田 壮一郎(経済学部1年)

私はこの執行部に入って、学内の方々とはもちろんのこと、学外の方ともかかわりあいながら、学校行事や学校を楽しい場所に、学業の面でも様々な方が活躍できるようサポート出来たらよいと思います。

<会計>

海藤 慎平(経営学部2年)

会計の仕事はお金を扱うため、間違いがないような正確な仕事をするのはもちろん、1年生の時の経験を活かして、自分だけの仕事ではなく、広い視野を持って活動していきたいと思っています。

片岡 一斗(経営学部1年)

私は学生会執行部の活動を通して、学生全員がより良い大学生活を送れるように活動していきたいと考えています。また、新型コロナウイルス感染症の影響で学生間での交流の機会が少なくなっていると感じているため、学年の垣根を超えたイベントを開催したいです。

<執行委員>

加藤 幸司(経済学部1年)

本学生徒意見の本意を極力損なわないよう努める一方で、いかに学校側に承諾、反映されるような姿に変換できるかに尽力し、学生意見の実現を目指したい所存です。学生会に所属したからには、責務を全うし、また本校に対する氣勢を念頭に活動していくことを約束します。

荻原 潤菜(経営学部1年)

高校時代、生徒会に所属し、様々な経験から多くのことを学び自分の成長につなげることができました。そのことから大学でも新しい経験や能力を身に付けたいと考え、立候補しました。自分の役割を全うしつつ、学生会の活動に貢献できるよう尽力いたします。

菱木 愛生(経営学部1年)

学生会執行役員として学生会の活動に真剣に取り組み、学生たちの学校で過ごす時間がより良いものとなるよう行動していきます。誰かからの指示を持つだけでなく、自分から何かできることはないか考えて、主体的に動いていきたいと思えます。自分の周りの子からも意見を聞きながら、学生に寄りそえるような活動をしていきたいです。

佐藤 貞寛(現代法学部1年)

学生会執行部執行委員に立候補いたしました現代法学部1年の佐藤貞寛です。私は中学、高校と学生委員会に所属しておりました。そこで培った責任感を生かし、またこれから経験していく事を自らの糧にすることができるように頑張っていきたいと思っております。

以上

あとがき

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。私たち学生会執行部では、本大会を踏まえてより良い大学、学生生活の実現のために活動していきます。

今後、私たちはコロナ禍における学生のサポートを継続し、充実した学生生活を目指し新しい取り組みを積極的に行っていきます。既存の取り組みについては、「総合教育科目紹介集 CS-Tokei」の発行や教科書リサイクルなどの企画を通して学生生活を応援し、精力的な活動を行ってまいります。

皆さんもぜひ、学生大会をきっかけに大学をより良くしていくためには何が必要かを積極的に考え、意見等ありましたら執行部が行うアンケートやSNS等でお聞かせください。

最後になりますが、本大会に参加していただいた学生の皆様、並びに大会開催のためにご協力をいただいた皆様に深く感謝を申し上げます。今後とも執行部をよろしくお願い致します。

**第72代 学生会執行部
学生会長 中澤 柚瑞香**



『2022年度 学生大会 決議案集』

発行日: 2022年6月29日(水)

発行者: 東京経済大学 学生会執行部

所在地: 東京都国分寺市南町1-7-34 学生会館地下1階本部室9

TEL: 042-321-4675

E-mail: tkusc@tku.ac.jp

Twitter: [@tku_sc](https://twitter.com/tku_sc)